



News Release

コニカミノルタ、ライティング・フェア出展のお知らせ

2013年2月28日

コニカミノルタグループ（以下 コニカミノルタ）は、3月5日～8日に東京ビッグサイトで開催されるライティング・フェアに出展いたします。

ライティング・フェアは、LEDや有機ELをはじめ、照明器具や関連部材などの最新製品・技術を紹介する日本最大級の照明総合展です。隔年で開催され、今年は8万人の来場が見込まれています。

今回の出展では、コニカミノルタアドバンストレイヤー株式会社（本社：東京都日野市、社長：白木 善紹）とコニカミノルタオプティクス株式会社（本社：大阪府堺市、社長：唐崎 敏彦）を中心に、フレキシブル有機EL照明パネルの試作品、LED照明／有機EL照明などの高品位次世代照明の演色性が測れる分光放射照度計「CL-500A」などを展示し、コニカミノルタ独自の技術やノウハウを活かして照明分野のお客様のご要望に対応する製品や新しいアイデアをご提示いたします。また、新しいアイデアのご提示の一部として、コニカミノルタが昨年末に実施した「コニカミノルタ 未来のあかりアワード -あなたの想いをカタチにします-」※の受賞アイデアのうち、最優秀賞の山本 由子さん応募のアイデア「雲灯」をベースにコニカミノルタが実際に制作した作品も展示いたします。

コニカミノルタは今後も、コミュニケーションメッセージ「Giving Shape to Ideas : 革新はあなたのために。」の下、お客様視点で課題を捉え、“アイデア”を“カタチ”に変えることで新たな価値を創造し、歓びや驚き、感動をもたらす革新的な製品・サービス・ソリューションの提供を通じて、社会に貢献する企業グループを目指してまいります。

【ライティング・フェア出展概要】

会期	2013年3月5日（火）～3月8日（金） 10:00～17:00 （最終日のみ 16:30 まで）
会場	東京ビッグサイト
出展ブース	西1ホール ブース No. LF1062

※「コニカミノルタ 未来のあかりアワード -あなたの想いをカタチにします-」について

<募集内容>

フレキシブル有機EL照明パネルを最大3枚活用したあなたにとっての「未来のあかり」アイデア

<募集期間>

2012年11月1日(木)～12月3日(月)

<ウェブサイト>

日本語：http://www.konicaminolta.jp/com_message/project/idea/index.html

英語：http://www.konicaminolta.com/com_message/project/idea/index.html

<受賞者> (敬称略)

最優秀賞 「雲灯」 山本 由子



応募アイデア

作品紹介	ふわふわ浮かぶ風船の中に灯を設け、コードを糸として風船のように持ち歩ける、物理的に縛られていた灯を自由にする照明。軽いのでどんな人でも容易に持ち歩け、足下を照らしたり存在をアピールしたりすることができます。コードを長くして高く上げれば、遭難者に救助者の位置を知らせることもできます。
評価のポイント	・従来の照明器具では実現できなかった、「雲のように浮く」という発想がユニークで未来を感じさせてくれる点。 ・フレキシブル有機 EL 照明パネルの「軽い」、「自由に曲がる」といった特長が活かされていると同時に、「設置場所に固定される」という従来の概念を覆すチャレンジングなアイデアである点。

優秀賞

「EL デスクライト」	北山 智啓	木板をスライスし、自立できるように曲面仕上げのケースを作り、その中に有機 EL 照明を仕込んだ「曲げ木のオブジェ」のようなデスクライト。
-------------	-------	--

入賞

「手の平でかざすひかり kazasu」	大古瀬 和美	手の平をかざすと「ぼっ」とそこだけやわらかい光が灯るオーバーグローブ。
「light holder」	Shin Seung Hoon/ Park Sang Hyuon	有機 EL 照明を折り曲げてそのまま壁のフックなどに取り付けることができる照明。
「x Light」	高橋 亮次	「ヒトやモノ×あかり」という発想から生まれたラバーバンド状の照明。
「あかりえほん」	西村 天秀/和泉 みちこ	放たれた光が、物語のワンシーンとしてあかりの絵となり天井や壁面に映し出される新しいスタイルの絵本。
「skin」	根口 昌明	「壁から光をつまみ出す」、そんな新しい楽しみ方ができる照明。
「LUKA –Morphing OLED Lamp」	Kacper Holenderski/ Bob Spikman	「背骨」のような土台部分に有機 EL 照明を貼り付けることで、ユーザーが自由に形状をアレンジして使うことができる未来の照明。
「TOUCH ME」	SMARAG 吉岡 佑二	子供が眠る際、暗闇への恐怖心を和らげてくれたり、本を読む際のベッドサイドランプとして、または非常用としても役立つあかり。

-----報道関係お問い合わせ先-----

コニカミノルタホールディングス株式会社 広報グループ TEL : 03-6250-2100